



長期連休を終えて・・・

2024年も9月に突入となりました。第56期も第四四半期となり、残り3ヶ月となりました。8月も連日の猛暑日で身体にはきつい月となりました。雨も予報では出るものの、結果晴れの日が多く続きました。9月は残暑の月となり、引き続き暑い日が多くなると思いますが、くれぐれも熱中症や脱水症状にならないよう心掛けて頂けたらと思います。

今年の8月連休はここ数年と比べると長い9連休の夏休みとなりました。ただ、8月8日(木)に日向灘で発生した地震では、宮崎県日南市で震度6弱を観測し、南海トラフ地震との関連地震の位置付けにより巨大地震注意の発令となりました。被害に遭われた方々におきましてはお見舞い申し上げます。その直後の翌日8月9日(金)には神奈川県西部で震度5弱の地震が発生し、連休中の巨大地震発生の可能性に大きな不安が高まって行きました。

連休後半は台風7号の関東接近により、交通機関に影響を及ぼす事態となりました。台風の方は大きな被害はありませんでしたが、連休前後は自然の力による不安な連休期間でもありました。巨大地震注意の発令については今回初との事でしたが、着実に巨大地震が近づいていると感じ、事前の備えが重要とあらためて感じた次第です。

連休中は巨大地震注意の発令があったものの、大きな事故もなく余暇をゆっくり過ごせたのではと思っています。

9月に入りまだまだ残暑が厳しい月ではありますが、健康には十分気を付けて頂き1ヶ月間どうぞよろしくお願い致します。

社長 太田 聡
編集担当：島

戦国大名 ～徳川家康～

先月号のあらすじ

～1616年 死期を悟った家康は自分が亡くなった後のことを話すようになった～

1616年 病に倒れる

鷹狩に出た先で病に倒れ、小康状態となり駿府へ帰還した。その後、療養生活に入るが、病状は一進一退をたどりつつも徐々に悪化していった。死期を悟った家康は近臣の者たちを呼び、「自分の遺体は駿府の久能山に葬り、江戸の増上寺で葬儀を行い、三河の大樹寺に位牌を納め、一周忌が過ぎてから下野の日光山に小堂を建てて勧請せよ」「神として祀られることによって八州の鎮守になる」との遺言を伝えた。

同年 4月17日 徳川家康 死去

家康は駿府城にて75歳で死去した。(死因は胃癌と言われています)当日は雨だったが、遺言通りその遺体は駿府の久能山に移された。雨にも関わらず、直ぐに遺体を久能山に移したのは、久能山は東海道沿いに面した堅固な山城で東海道を通る西国大名達へ睨みを利かせ、「家康が神になった」と信じ込ませるためだった。

家康を神格化して、死後もその威光により徳川政権を

揺るぎないものとするためでもあった。辞世の句は2つあり、現代に訳すと()のようになります。

「嬉やと再び覚めて一眠り 浮世の夢は 暁の空」
(もう再び目覚めることはないと思っていたら、嬉しいかな、また再び目覚めることができた。この世で見る夢は、まるで夜明けの美しい空のようだ。さあ、もうひと眠りしようかな)

「先にゆき 跡に残るも 同じ事 つれて行ぬを 別とぞ思ふ」

(先にあの世へ行こうとも、この世に残る者たちと所詮は同じ世界に居るようなもの。遅かれ早かれ人は誰でも死ぬのだから、あの世とこの世の違いなんて無い。たとえ自分が死ぬとしても誰一人道連れにしようとは思わない。さらばだ。)

約150年近くも続いた戦国の世を終わらせた徳川家康。

死去後、江戸幕府が264年も存続したのは、家康のおかげだったと言っても過言ではない。

23年8月号～14回にわたり紹介してきました徳川家康。沢山割愛しましたが14回掛かりました。私自身、長編映画を見ているようで楽しかったです。

ありがとうございました。 編集担当：横井

編集担当より

パリ2024パラリンピック競技大会は、2024年8月28日から9月8日までの12日間にわたり、世界で最も優れたパラリンピック選手4,400人が一堂に会して開催されます。

パラリンピックは単なるスポーツイベントではなく、スポーツと障がいについての世界の注目を集め、個々を励まし、社会変革をもたらし、障がいがある人々のためのインクルーシブなスポーツ参加を促すユニークな機会となります。

パリで頑張る日本代表選手団を応援しましょう。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行



アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地

TEL：0538-38-2228

FAX：0538-38-2898

URL：https://www.apollo-elec.co.jp

編集担当：管理室

発行日：令和6年9月1日